は本人出席9名（うち6名はZoom）、書面出席14名。

縦山理事長は本紙に、「昨年度は、コロナの影響で新規事業にチャレンジすることが出来なかった。今年度は『三州瓦ブランドの再構築』を本格始動させたい」と意気込みを語っている。

このほか、「昨年度は出荷が大きく落ち込み、各社厳しい経営を余儀なくされたが、燃料費が安く推移したことで助けられた。今年度も出荷が振るわないだけ

20年の粘土瓦
輸出増、輸入減
台湾向け、ピークの半分に

財務省の2020年貿易統計がこのほどまとまった。同年1～12月の粘土瓦の輸出は、前年比4%増の2万7632t。1枚3kg換算で8289万枚相当。

一方、輸出金額は約9億3千万円で同5%減。この結果、tあたりの輸出単価は前年の3万6600円から3万3600円に下がった。

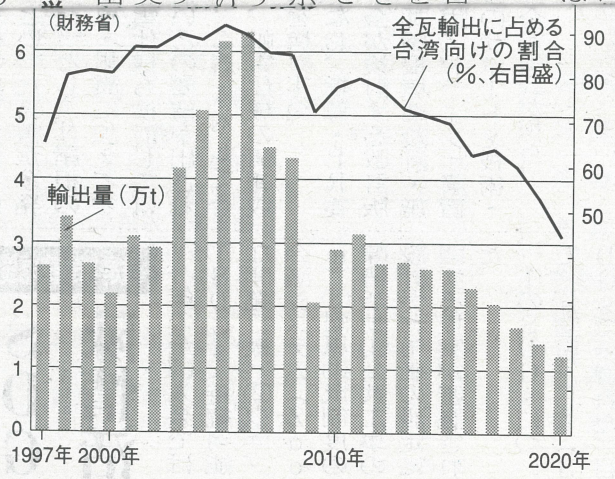
輸出単価が最も高かったのは、23万円のオランダ、最も安かったのは1万8千円のフィリピンだった。

輸出相手国は17カ国で1カ国減。全輸出量に占める相手国別の割合は、台湾44%、中国34%、フィリピン12%など。上位のアジア3カ国で全輸出量の9割を占めている。

輸出

した。降、トきた台92%を続いてれまでカンボマリア加わいン、ア邦、英の輸出

瓦の



淡路産地
役瓦、実質値
倍率変更でい

淡路産地の瓦メーカー各社は今夏、のし瓦や袖瓦など、多くの道具物（役瓦）の倍率を変更して実質値上げするほか、倍率の基準だった桟瓦を「面取」と「切落」に分け、「面取」を基準とする。

6月に入り、各社は得意先への案内を行っており、倍率変更は9月から実施される。いぶし瓦のおもな倍率変更は、桟瓦の「切落」

14から20に、「一文字切隅瓦1寸5分（組）」は12から16、「京箱丸桟（大）」は10・5から14が1かに上げる。なお、鬼瓦し瓦」の倍率は変更しない。

住団連
277
プラス11㌽と明るい。

総受注金額（同）では、20年10～12月の実績はプラス1㌽だった（一方、今年1～3月の実体連合ではプラス8㌽と伸連、阿している。4～6月の水ハウ発通しもプラス3㌽とは5月上向きに。

度第1一方、今年1～3月期）住の住宅見学会やイベ果を公トなどへの来場者数

を見ると、全国では「減少」が42%と最も多く、次いで「横ばい」35%、「増加」22%の順。

アイジー工業
8月より17%値上げ
金属屋根やサイディング

金属屋根材と金属サイディングのメーカー、アイジー工業㈱（本社・山形県東根市、若尾直社長）は8月1日出荷分より商品価格を17%値上げする。対象商品はアイジールーフ全商品（本体と部材）、アイジーサイディング全商品（同）、アイジーヴァンド全商品（同）。

価格改定の理由について同社では、①世界的な薄板鋼板の需要増

を背景に鋼板価格が著しく高騰していること②原油を原材料とする樹脂原料や物流分野においても価格上昇傾向が続いていることを挙げる。

同社によると、生産性の向上や経費削減などによるコストダウンに取り組み、商品価格の維持に努めてきたが、「状況は日を追うごとに悪化、企業努力のみではコスト増の吸収は困難と判断した」とし、価格改定への理解を求めている。

新会長に石原氏
三州瓦伝統技術保存会

三州産地のいぶし瓦メーカーや鬼瓦製造業者、屋根工事業者らで構成する三州瓦伝統技術保存会（縦山朋久会長、27名）はこのほど、書面審議で第18回通常総会を開催、役員改選で石原順二氏を5代目の新会長に選出した。新年度の事業計画は、重要文化財建造物等の見学研修会など。

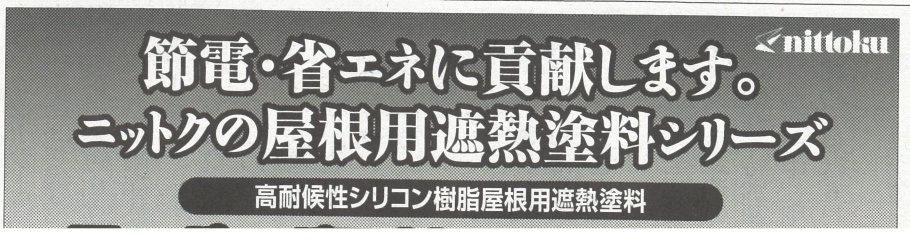
おもな新役員は次の通り、順不同・敬称略。

▽会長／石原順二▽副会長／服部秋彦、岡部誠司、山本英輔▽会計＝都築俊幸

長住協会長に戸崎氏
対応部材は116品目に

長期使用住宅部材標準化推進協議会（略称・長住協＝CJK）は5月27日に定時総会を開き、任期満了に伴う役員改選で沼崎秋生会長に代わり、戸崎富雄氏（住友林業㈱）が新会長に就任した。

2020年度は長期使用対応部材として新規に12品目を標準化し、同部材の総数は116品目に達した。08年7月に発足した同協議会は、住宅部材・部品の標準化推進団体。

正しくは「1億9000万円」です。訂正し、深謝いたします。

（編集部）